やまびこだより No.154
令和2年3月発行〈昭和51年12月1日発刊〉

小学生ボランティア新聞

社会福祉法人 ふれあいネットワーク
長野県社会福祉協議会

特集テーマ

災害ボラ 気持ちが動いたら

知ってる？ 災害ボラ〈災害ボランティア〉

災害ボランティア活動とは？

災害が起きたときに、自ら進んで行う被災地への支援活動が災害ボランティア活動です。家の中に入ってきた泥出しや、石・がれき運び、掃除など様々なお手伝いをします。

浸水した家や敷地内の泥出し

台風第19号の豪雨災害で、長野県ではのべ70,566人（2019年12月22日時点）の災害ボランティアが活躍し、地域の復旧の支援をしました。

現場活動

家の片づけ・災害ゴミの運び出し

泥出し・清掃
- 家財の片づけ
- 災害ゴミの運び出し
- 家の中や敷地の清掃

避難所での手伝いや炊き出し

避難所での手伝い
- 炊き出し
- 食事の用意
- 話し相手

後援活動

物資支援
- 物資の提供
- 物資の整理・配布

募金

情報収集・広報

被災地の物を買う

チャリティイベント

被災地の人と交流

それぞれの思い

長野県でも災害ボラが大活躍！

長野県で起きたこと

2019年10月12日、日本に上陸した台風第19号は各地に大きな爪痕を残しました。

長野市
千曲川の堤防が決壊し、広い範囲に濁流が流れ込みました。

飯山市
市役所をはじめ市内の中心地が水浸

長野県では、東北信地域の千曲川沿いで、氾らんした川により浸水被害が数多く発生し、広い地域が被災しました。床上・床下浸水の建物は8000棟以上、負傷した人も多く、5人の方が亡くなりました。

上田市
上田電鉄別所線の鉄橋が崩落

佐久市
河川の氾らんで多くの建物が浸水被害

被災した地域の人たちの声

ありがとうを「温かく」届けたい

思い × できる やれる

いろいろな形の災害ボランティア

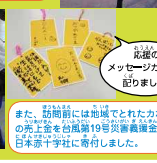
穂保被災者支援チームの皆さん

穂保被災者支援チームは、大きな被害を受けた長野市穂保地区を中心に被災地を支援しています。

小諸市立 東小学校の活動

炊き出しボランティア

被災した長野市穂保地区を訪問し、ボランティアの人に「バターナッツのスープ」をふるまいました。



また、訪問前には地域でとれたカボチャの売上金を台風第19号災害義援金として日本赤十字社に寄付しました。

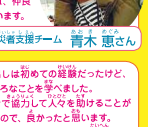
ボランティア活動で大切なことは

子どもたちだからこそ、できることはたくさんあるはずです。どんな問題が今あるのか、想像して、感じて、考えて、誰かと協力して行動に移してもらえればうれしいです。

災害NGO結代表 前原 土武さん

災害NGO結は、被災地の情報発信、災害ボランティアセンターの立ち上げ運営、防災、復興イベントなどサポート役（一緒つなぎ役）としての活動しています。

ボランティアに参加して


炊き出しのお手伝いをし、手作りの温かい食べ物は心の栄養になるんだなと感じました。住民の方々とは、足りない物や困った事がありませんかとたずね、仲良くさせてもらうことを大切にしています。

穂保被災者支援チーム 青木 恵さん

- 炊き出しは初めての経験だったけど、いろいろなことを学べました。
- みんなで協力して人々を助けることができたので、良かったと思います。
- 人を助けることはこんなにも大変で、すごいことだとわかりました。

小諸市立東小学校ボランティア実行委員

私たちの学校では、こんな活動をしています。

各校のボランティア・地域活動の紹介

豊丘村立 豊丘南小学校

守ろう！私たちの虻川

「私たち」から「次の世代」へ

虻川での川遊び

虻川清掃

発見した不思議な色の石

虻川で発見したことを伝えました

虻川清掃で出たゴミの集積

豊丘南小学校は、南に虻川、西に天竜川、東には広大な山々と、豊かな自然に囲まれた場所にあります。村では松茸が採れることに加え、肥沃な土地を利用したりんご・なし・かきなどの果物栽培も盛んです。

そんな豊かな自然を守っていこうと、私たちの学校では様々な活動を行っています。4月には、3・4年生全員で虻川の清掃活動を行いました。学校のすぐ隣を流れていて、夏には川遊びでお世話になる虻川。遠目からはキレイに見えても、ゴミ拾いを始めると、大小たくさんのゴミが落ちていることに驚きました。

「ゴミがないから、今年は河川清掃をしなくても大丈夫だね！」と言える日が来るまで、活動を続けていきたいと思います。

また、「虻川の自然を未来にも引き継いでいきたい！」と考え、活動しているクラスもあります。虻川に生息する動植物や鉱物について調査したり、捨てられるゴミを減らすためにどうしたらよいか考えたり、堤防などの人工物が動植物に与える影響を調査したりしています。「調べたことを地域の人にも伝えて、一緒に虻川を守っていきたい！」と願いながら活動を続けています。

今後も自分たちにできることは何かを考え、行動し、私たちの虻川を守っていきたいと思います。

各校のボランティア・地域活動の紹介

飯山市立 秋津小学校

守ろう私たちの里山と伝統

地域の方々との炭焼き活動を通して

出来上がった炭と木酢液

秋津小学校では、毎年6年生が地域の方々に教えていただきながら炭焼きを体験しています。本校がある飯山市では、冬になると校庭の鉄棒が隠れてしまうほどの雪が積もります。昔から雪が多い地域では、炭焼きは冬場の大切な仕事だったそうです。

炭焼きは、「とんぼの里公園」の中にある炭焼き小屋で行います。この公園は秋津の自然を守り、人々が憩う場所として、地域の方々が整備しています。炭焼きのために、まずその公園の裏に広がる里山のナラの木を伐採します。このことにより、里山が荒れることなく身近な自然を守ることができるそうです。次に伐採してきた木を薪にし、これを炭焼き窯に隙間なくつめ、入口をふさいで火をつけます。そして、3日間窯で燃やした後、熱く燃えている薪をかき出し、砂をかけて冷ますと黒々とした炭が出来上がります。出来上がった炭や製作途中で出た木酢液は、地域や保護者の方に還元しています。

秋津小学校では、この炭焼き活動を通して、炭焼きという伝統に触れると共に、伝統を守ろうとする地域の思いに触れ、ふるさと秋津の自然の素晴らしさを再認識し、地域の自然を地域の方々と一緒に守っていこうという気持ちを大切にしています。

18歳までの子どもがかける「子ども専用の電話」
チャイルドライン
フリーダイヤル 0120-99-7777
困っているとき、悩んでいるとき、なんとなく「だれかに話したい」、そんなとき……気軽にかけてください。
みんなにカードが届くよ。フリーダイヤルでかけてね！
★ちょっといいにくいことでも、名前は言わなくていいので安心して話してください。
★お説教はしません。どんなことでも、いっしょに考えます。
チャイルドラインはみなさんの赤い羽根共同募金が役立てられています。

●発行／お問い合わせ
社会福祉法人 長野県社会福祉協議会 ふれあいネットワーク
まちづくりボランティアセンター
〒380-0928 長野市若里7-1-7 県社会福祉総合センター内 TEL.026-226-1882 FAX.026-228-0130
電子メール vcenter@nsyakyo.or.jp ホームページ http://www.nsyakyo.or.jp

あなたのまちのボランティアセンターへ行こう！
どこにあるかわからないひとはこちらまで！

やまびこだよりは、長野県社会福祉協議会のホームページからPDFファイルおよび音訳データとしてダウンロードできます。
http://www.nsyakyo.or.jp

公益社団法人 信濃教育会
〒380-0846 長野市旭町1098 TEL.026-232-6994
ホームページ http://www.shinkyo.or.jp/

この新聞の発行には、みなさんの赤い羽根共同募金が役立てられています。